

平成29年度「地域力向上を実現する中小企業応援プログラム」基礎編～応用編カリキュラム(案)

1.基礎編 講習会内容

日程	場所	時間	科目	内容
1日目 5月25日(木)	名古屋センタービル5F	9:00～9:05	開会挨拶	
		9:05～10:00	地域金融機関に求められる役割	地域密着型金融の取組を推進する上での最新情報等を提供します。
		10:00～17:00	ものづくり技術の基礎知識	ものづくり技術の基礎知識として、「ものづくりの基本プロセス体系」「ものづくりに必要な加工工程と主要設備」「ものづくりに必要な検査工程と主要な検査機器」「ものづくりの改善に必要な改善手法」等の視点から、体系的に学びます。
		17:00～17:30	オリエンテーション	本プログラム等について説明します。
※1日目終了後、懇親会予定				
2日目 6月19日(月)	名古屋センタービル5F	9:00～16:30	ものづくり企業の目利きのポイント	ものづくり企業の課題や潜在能力を目利きする手法について、実際の支援事業に基づく、演習/GWを交えて学びます。
		16:30～17:30	ハンズオン支援による企業支援について	本プログラムの実践編にあたる「ハンズオン支援」について、詳しくご紹介するとともに、実際の支援事例を体感していただきます。
3日目 7月20日(木)	名古屋センタービル5F	9:00～10:30	マーケティングの基礎	製品の開発から生産、流通、販売に至る活動全般を、マーケティングの基本的な視点である顧客との絆づくり(BtoC・BtoB※営業活動のプロセスマネジメント)という視点から、整理します。
		10:30～16:30	商業・サービス産業の生産性向上と事業性評価	経営理念、経営方針、中長期計画、事業別計画等といった経営計画に加え、その中で、外部環境/内部環境の分析、差別的優位性の確保等からの自社の進むべき方向性の抽出等、経営戦略の全体像を把握するポイントを整理します。
		16:30～17:30	中部経済連合会提言書『中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上～生産性を上げる～』について	支援担当者として「事業者の生の声が聴きたい」という思いに対し、中部経済連合会の提言書『中部圏のサービス産業の稼ぐ力の向上～生産性を上げる～』を紹介し、事業者が金融機関に対してどのようなことを望んでいるのかのヒントを得ていただきます。
4日目 8月18日(金)	名古屋センタービル5F	9:00～10:30	中小企業政策の基本的考え方	中小企業・小規模事業者への支援施策、また、その根底にある政策の概要についてご紹介し、当該地区の中小企業・小規模事業者の支援の担い手である金融機関の皆様はその概要をお伝えします。
		10:30～12:00	事業承継の課題～事業承継ガイドラインについて～	平成28年12月に中小企業庁が発表した「事業承継ガイドライン」を基に、事業承継の課題、心構えや準備、金融機関の果たすべき役割、地域支援ネットワークの構築についてお話しします。
		13:00～16:30	知的資産経営の考え方	財務上の資産だけでなく、ノウハウ・技術やネットワークなど目に見えない資産を「見える化」することで、企業の強みを整理する考え方を紹介します。
		16:30～17:30	講習会まとめ	前年度、本プログラムにご参加を頂いた方から、その経験がどのように活かされ、実践の場で活用されているかについてお話を頂きます。また、講習会全体を振り返り、全体像を再確認するとともに、次なるステップとして中小企業大学校の研修についてご案内します。

2.応用編 中小企業大学校瀬戸校研修内容

日程	場所	時間	科目	内容
1日目 9月21日(木)	瀬戸校	9:40～10:00	オリエンテーション	
		10:00～12:00	目利き力向上のための基本的事項の確認～ものづくり企業を例として～	事業性評価による融資が求められる中、その礎(いしずえ)として、目利き力の向上が求められます。ここでは、基礎編の復習を兼ねて、ものづくり企業を例として、目利き力向上のための基本的な事項である現場での生産活動についての確認を行います。
		13:00～17:00	改善による生産性向上と管理会計～ものづくり企業を例として～①	ものづくり企業においては、生産性を向上させることが、結果、収益性の向上に繋がります。ここでは、財務諸表では見えてこない管理会計の考え方をベースとして、Q、C、Dに関する改善(活動)がどのように関連しているか把握・理解し、目利き力を強化していただくために、演習を交えて学んでいただきます。
※1日目終了後、懇親会予定				
2日目 9月22日(金)	瀬戸校	9:00～16:00	改善による生産性向上と管理会計～ものづくり企業を例として～②	同上
3日目 10月30日(月)	名古屋センタービル5F	9:30～12:00	事業性評価の考え方・進め方	事業性評価による融資とは、事業又は企業の将来性を見極め、物的担保によらない融資のことです。その実行のためには、金融機関(職員)に目利き力が備わっていることが必要不可欠です。目利き力を活用し事業性評価による融資をするための考え方や進め方について学んでいただきます。
		13:00～16:30	事業性評価のポイントと着眼点	事業性評価により融資を実行するために必要なポイントと着眼点について、事例を交えながら考えます。
		16:30～	修了証書の授与	—

※カリキュラムは、都合により一部変更することがありますのでご了承ください。